

105-160

問題文

ホルモン関連薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. フルベストラントは、アロマトラーゼを阻害し、エストロゲンの産生抑制作用を示す。
2. アナストロゾールは、エストロゲン受容体を遮断し、排卵誘発作用を示す。
3. プロピルチオウラシルは、甲状腺ホルモン受容体を遮断し、甲状腺機能抑制作用を示す。
4. エブレレノン[®]は、アルドステロン受容体を遮断し、利尿作用を示す。
5. トルバプタンは、バソプレシンV₂受容体を遮断し、利尿作用を示す。

解答

4, 5

解説

選択肢 1 ですが

フルベストラント（フェソロデックス）は、閉経後乳がんに適応を持つ、筋注で用いられる製剤です。エストロゲン受容体の分解を促進する という作用機序です。SERD（選択的エストロゲン受容体ダウンレギュレーター）の一種です。「アロマトラーゼ阻害剤」ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。（）

選択肢 2 ですが

アナストロゾールは、アロマトラーゼ阻害剤です。閉経後乳がん[®]に用いられます。「エストロゲン受容体遮断」ではありません。よって、選択肢 2 は誤りです。（）

選択肢 3 ですが

プロピルチオウラシルは、ペルオキシダーゼ阻害薬です。甲状腺ホルモンをおさえる薬です。「甲状腺ホルモン受容体を遮断」するわけではありません。よって、選択肢 3 は誤りです。（）

選択肢 4,5 は妥当な記述です。

以上より、正解は 4,5 です。